

5年生 おむすびプロジェクト

5年生は「おむすび」をテーマに探究を進めています。私たちの生活には欠かせない、あまりに身近な存在の「おむすび」ですが、奥が深く、「おむすび」を通して、和の文化、食、産業、歴史、さまざまな課題が浮き彫りになってきました。最近では、「おむすび」専門のお店が増えていたり、万博の影響か、海外人気が高まったりするなど、密かなブームが起きています。そこで走谷で「おむすび つむぎ」を営まれている、川岸さんにお越しいただき、「おむすび」についてのお話を聞くことにしました。

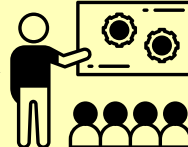


お話の中では、バランスよく様々な栄養を摂ることができることや、お米へのこだわり、老若男女を幸せにしたいという思いなどをお聞かせいただきました。

改めて「おむすび」のよさや可能性に気付いた子どもたち、5年生の究極の「おむすび」が完成する日が楽しみですね

校内研究全体会

第5回 6月19日 池田靖章先生 ご講演



今回の校内研究全体会は、昨年度より本校の指導・助言を継続的に引き受けてくださっている、ヌヴェール学院中学校・高等学校校長 池田先生にお越しいただきました。PBL（課題解決型学習）の専門家でもある池田先生からは、なぜ、今、探究的な学びが重視されるのか、そもそも探究的な学びとはどのような学びなのか、といった基本のお話や、これから求められる学力や、変容する大学受験制度についてもお聞かせいただきました。

「探究」という答えのない問いに、子どもたちと挑んでいる私たちにとって、背中を押していただくような有意義な時間となりました！



先進校視察

6月26日 大阪教育大学附属平野小学校



探究的な学びを先進的に研究している、大阪教育大学附属平野小学校の春指定授業の視察に伺いました。全学年の「未来探究科」の授業では本校と同じように、主体的に探究課題に向き合い、友だちと協働的に学びを深めたり広げたりする姿が見られました。

新たな課題が立ち上がったたり、友だちと意見が対立するような難しい場面でも、諦めずに粘り強く取り組む姿や、自分の考えや思いを表現する力に感心させられました。討議会でも各学年の先生方の思いに触れ、附属平野小の子どもたち、先生たちから学ばせていただく貴重な機会となりました。



6年生 平和プロジェクト



「平和」について探究している6年生、情報を集め、整理・分析し、まとめる過程で、実際にアクションを起こすグループも出てきました。戦争をテーマにしているチームは、戦時中の食糧難で十分なお米が手に入らなかった頃、家庭で作られていた「ふはふは雑炊」を作って食べてみよう!となりました。そのためには、材料を買うため

の費用や場所の相談、学校で調理する許可をもらうなど、交渉が必要です。子どもたちは学校事務の萩野さんに直接交渉に行きました。ちなみに図工専科の私のところには、「戦争で使われていた焼夷弾の模型を作りたいんです。」と、相談があり、一緒にどんな材料があれば作れるか、考えました。やりたいことの実現のためによく考え行動する!探究に苦勞はつきものです。チャレンジし続ける6年生を応援したいです。

終業式の日には、池上彰さんと「平和」を語るイベントに、有志で参加する予定です！



児童会祭り EOH

E笑顔でO思い出にのこる H東香里パーク

7月2日水曜日、児童会祭りがありました!今年のテーマは「EOH」です。みんなを笑顔にして、思い出にのこるようなお祭りをするために、各クラス、学年で工夫してお祭りをつくり上げました。

1年生～6年生が楽しめるように、低・中・高でルールが違うゲーム、自分で「かんたんコース」か「むずかしいコース」を選ぶ迷路、大人気のお化け屋敷や、大爆笑の劇、どこも思わず笑顔になる工夫がいっぱいでした。あれあれ?4年生の教室では「ひこたん」が射的的に!?デザイナーの許可は取ってあるとのこと。みんなの笑顔のためには、的にもなってくれる「ひこたん」だったのですね

